213
2378
122

遠1特
2378
122

御手の糸屋善の綱五郎

# 星下梅花咲

全六冊

上冊

柳亭種彦校合

相州磯部村
仙客亭柏琳作

歌川貞秀画

天保五年甲午
正月發販

板元　通油町　雀屋喜右衛門



天保三年の春花雪吹と題せし一本長唄の稿ざろうしと著しくこの仙客亭柏琳の作なりその頃名を知らざりしに相州磯部と地名を記しもきこうしが彼草紙拍子の眼を見て去年名をひきかせうこの星下りの稿本は文政十一年六月よりあるゆゑ自序あるべき存よ録し已ハ只花雪吹と作の同人なることを記す

天保五年　新彫

柳亭種彦

## 星下梅花咲自叙

鶴空よりの轟河ハ蜉蝣も羽衣ひらめくうし。初鰹奥のたもとを見てハ。

鼠頭魚も己と鰹どうごう。秘曾古三弦の音と少て。蚯蚓も唄をうたふ。

隠居が河豚汁の娯とて小僧も四文屋の味を忘れず。嗚呼。其氣

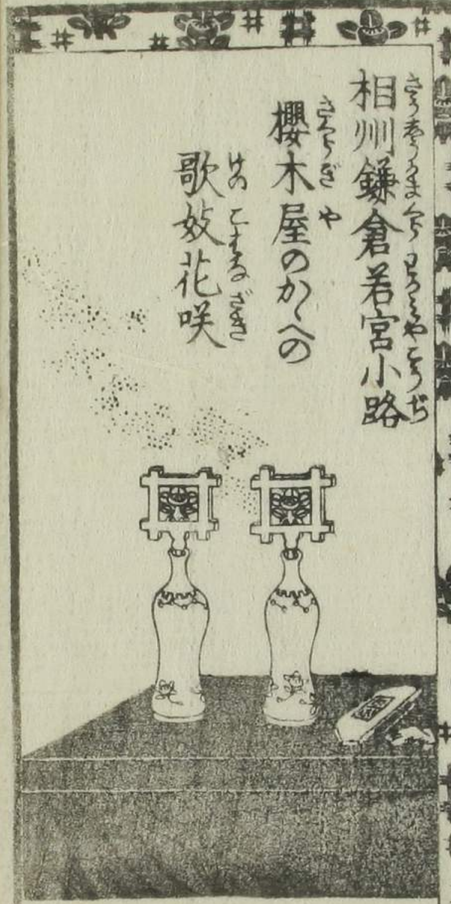
形どうけうる者。何を其喜のあらざらんも相州の片田舎に住し胡蝶

山野に遊ぶことのぐも四季の楽しみもあらずと彼上伝授の

妙傳寺其ものと書とくてらつゝ梅も花咲と綱五郎ゞ名を仮て
竹七ゆゑ故素性まぬまろ也て唐人の寝言八知ら猫どちんぷんぷん。尻から尻へ
行雲の新向ふ麦の水無月や燈下ゆ筆を噛て述る

相州高座郡磯部村

仙客亭柏琳



相州鎌倉若宮小路

櫻木屋のかゝへの

歌妓花咲

鎌倉名所
糸屋の娘
小糸
糸屋の丁稚
妙傳寺
百度
糸屋の
番頭
勘作
佐七

巻中は相模州愛甲郡上依智村妙傳寺の高僧上人の利益の事を説り世に名高き星下りの松と称する霊樹ありて隠れなき事ども作者の稿本よりえらびあつめ所々愚推の量ゆゑ真景ゆゑわるぐち

御亭記

二

瀧澤篁民著
迎福南鐵録
一名相宅手引草
全部五冊 近刻
右同著
雅俗旨傳奇
大本全五冊續
平假名附 近刻
女消息往来
画入全一冊
暦日講釋 全一冊
角三九尺八寸五分
狂歌早割塵劫記 全一冊
劍卜子先生著

御家正流 大全書狀案文 全冊

世に用ふる章法と雖も文意正適にして日用の名に恥ぢざるハ古風に當世に用ひ難き文句雅俗ともに一ツ紙代日用と

消息往來詳註 高井蘭山述 全一冊

消息往來世に行はるゝ代物なれども解しがたきこと多し用て字義を詳にして初学の助とす

隅田川西岸覽 北齋筆 袋入 繪本 全三冊

江戸名所東鑑 蕙齋筆 同 全三冊

合則 壽福三世相大鑑 全冊

江戸名所物見丘 清長筆 同 全三冊

拳獨秘書 中本 山櫻連々作 袋入一冊 逸軒橘川

東海道五十三次 花の都路 緒大人 狂歌入 同 全三冊

戲場頭微鏡 默魚隱作 同 上下二冊

教直草消息往來 繪圖詳入 全冊

右五通共極上品にして書籍に仕立 沙進物抜出し極安賣法 正直社


錦囊壯勢圓

功能 畧言

壹劑 金壹分
半劑 金二朱
小包 金一朱

抑壯勢圓は腎の虛損を補ひ腹部をそなへ上せをさげ脚の下より力を增し手足を健にし元氣おのづから壯んなるゆゑ故に壯勢と号し的中良薬あれば男女陰情衰へる事あり長壽延齡の良薬なり方法の家内一なり功能犯委しくハ本書にあり

月日

調合所 東都 若泉和輔令德製

賣弘所 通油町 鶴屋喜右衛門

柳亭種彦校
歌川貞秀画
中
通油
鶴屋

# 星くづり

柳亭校

柏琳画
貞秀画

中冊

浅草屋板

「この春より」あの花七ようのらうびそのめつきやうもえるつきかくれ
より春まちつるまつアよ雪よ
そうこうえんさ内のゆきのもつあるさえをおめつのまがこで
まはあるえおめつのまがこで
男ありやあれはせよひそうれ
たるうはなくいろはけふを
ひろくよりげんちおのりそを
いめとはげるくきこそ
まてそもいやちーひこのあ
でうりはきーるとこそえへのさ
てうげこそうのぶりがある
りのろのあのりこそばらやの
ありとうこうもつくうと
まるれくれがまそちうこ三千ろこのの
ちろそるこをろのかこさんろえる
ことこいそこれとうこれのんこで
ゆどろわるあれいのあのはけまそる
をりとうこせとりかけこうちこ
ちこさうこんいるまこまあのかーこうら
ろのやらきうのふとうんあうこうこ
どきこのとつりのなんぐあれわここの
「ろんちやいるまの中きうらあれよこのと
つくりのろこさうのこぶのいくんぶちろと
あをゆとめをむきで　ちりまこーからま
今ろんぶんのふひやうこうこんあやまつ」

四
會席料理




北
作

浪人


會席御

濯園岩崎先生著

# 草木育種

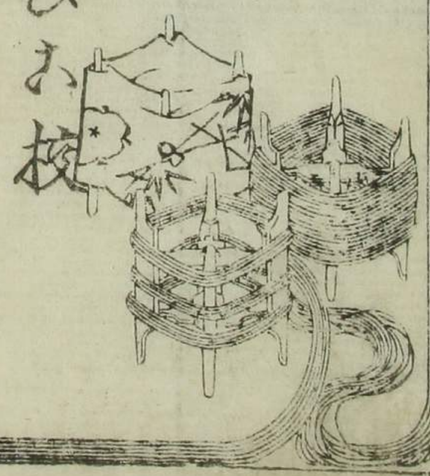
全部
二冊

此本ハ草木のそだてかたを分て二十七品掲げ十ノ除草木生育の法を悪く図を悪し生育の時宜并植法をうるの書ものの品ごとの品々紙の草木ハ紙の草木ハ紙に付て毒を去りて植すべく一ツとして深き恩の青代の深き恩

求世堂

甲午春新彫
相州厚部
仙客亭柏琳作
下

英てのいせ屋　ぜんせ
体京五郎　星　ぐり
字紋の花さき　下冊
ちくてん作
貞ひく画　維ひお校



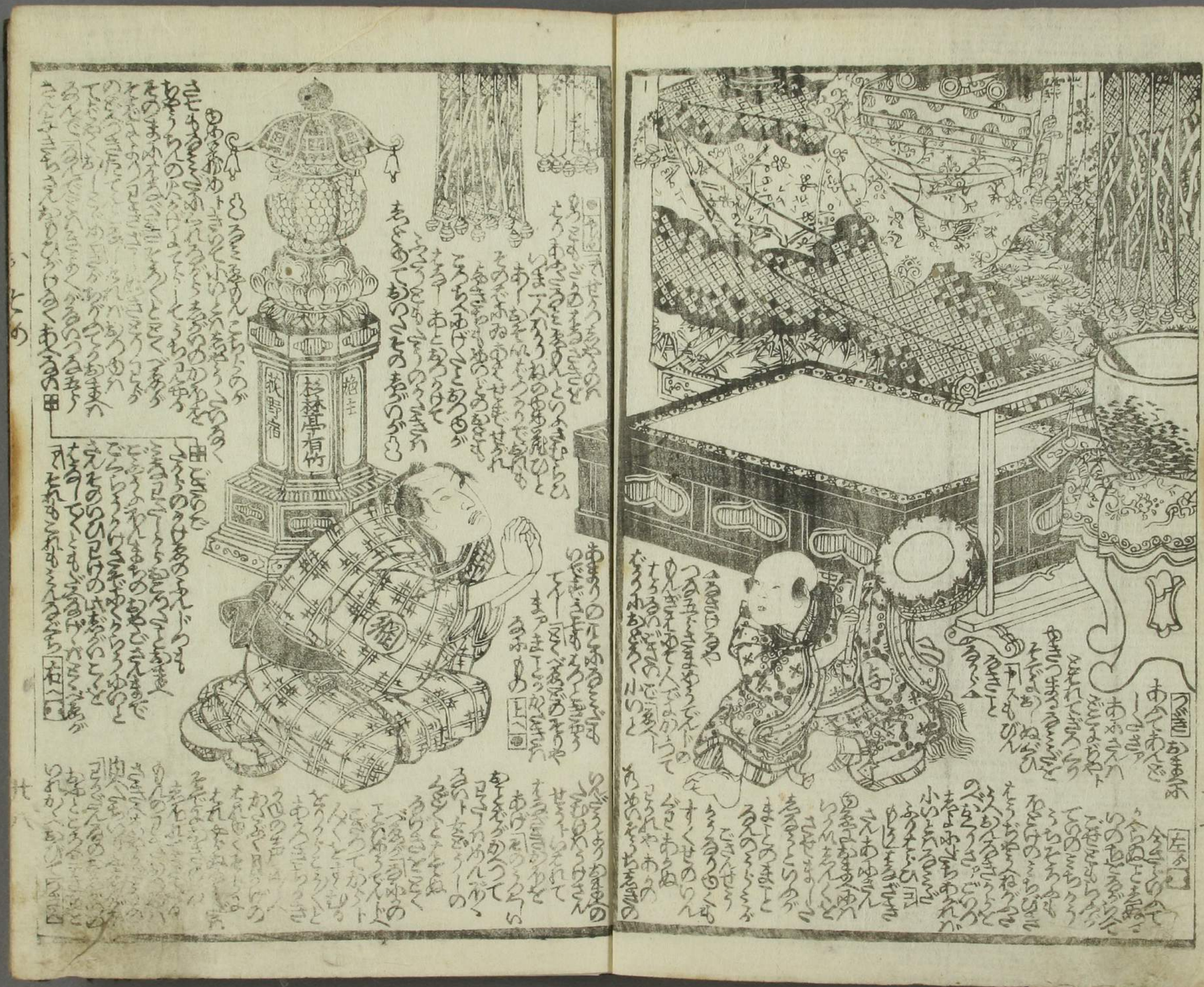
# 妙傳寺利生物語

甲午春
新彫

仙雀堂梓

奉
妙
傳

納
寺


杉林亭有竹
秋野宿

# 柳亭種彦校合

相州磯部村 仙客亭柏琳作

香蝶楼門人 歌川貞秀画

龍潭篁民著

**迎福南鐵録** 一名相宅手引草 全部五冊 近刻

右同著者

**雅俗巨傳奇** 大本全五冊絵入 平假名附 近刻

**女消息往来** 世小消息往来ともいふべきもの 画入 全一冊

**暦日講釋** 全一冊

角字ハ月日の下に角字ハ日取方角の吉凶ホとを考へ合せ日取の吉凶ホとを考へ合せ便利のやう

**狂歌早割座敷記** 全一冊

剣卜子先生著

御家正流 大全書狀案文 全一冊

消息往來詳註 高井蘭山述 全一冊

隅田川西岸覽 北齋筆 袋入 繪本 全三冊

江戸名所東鑑 蕙齋筆 同 全三冊

合則 壽福二世相大鑑 全一冊

江戸名所物見丘清長筆 同 全三冊

拳獨秘書古中本 山櫻連々袋入一冊 逸軒橘丹作

東海道名所 花の都路 諸大人 狂歌入 同 全三冊

戲場頭微鏡 默多漁隱作 同 上下二冊

教童童消息往來 比丘尼文字真草二體不揃分別書法 全一冊

右五通り共拙上品にして奇麗に仕立 沙進物抜出物拙宜敷法式正秀れ


天保午春新版書林地本問屋仙崔堂

傾城水滸傳第十三編 琴作 八冊 歌川貞秀画

若衆哉梅條振 彦作 全六冊 歌川国貞画

百人一首童講譯 山東京山作 八冊 歌川国貞画

菜種黄表紙 彦作 全四冊 歌川貞秀画

三國志畫傳第八編 八冊 歌川国安画

國字水滸傳十三編 四冊 歌川芳画

石橋山義兵白旗 全五冊 歌川国芳画

星下梅花笑 彦作 全六冊 歌川貞秀画

戀山崎妹脊相駕 三馬作 全六冊 歌川国貞画

浮世說 彦作 四冊 歌川貞画

傾紫田舍源氏十編十三編 種彦作 歌川国貞画

旗飄苑水菖蒲 繁作 全六冊 歌川廣重画

仙女香四十八孔美玄香四十八孔美玄香製

成駒香 鶴聲丹 中村氏製

書物錦繪 江戸通油町 團扇繪 月屋鶴屋喜右衛門